

◆ 病院概要

●開設者名 社会福祉法人 新潟市社会事業協会 理事長 高橋 秀松

●病院長名 高澤 哲也

●標榜診療科目

内科、腎臓内科、呼吸器内科、感染症内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、胸部・血管外科、眼科、リハビリテーション科、放射線診断科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、歯科口腔外科

●使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	325 床	259.0 人

●一日平均外来患者数 607.2人

●医師数 常勤 43人 非常勤 2.0人

●年間手術件数 1,336件

●病院併設施設 信楽園訪問看護ステーション

●救急告示病院の指定 有

●学会指定施設の状況

日本内科学会認定教育関連病院、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会認定施設、日本呼吸器学会認定施設、日本感染症学会研修施設、日本消化器病学会関連施設、日本消化器内視鏡学会指導連携施設、日本循環器学会循環器専門医研修施設及び大規模臨床試験参画施設、日本心血管インターベンション治療学会認定研修関連施設、日本糖尿病学会認定教育関連施設、日本神経学会認定准教育施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本外科学会外科専門医制度関連施設、日本脳神経外科学会専門医指定訓練施設、日本脳神経血管内治療学会研修施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働認定施設、日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設、日本病態栄養専門医研修認定施設



医学生の皆様へ

院長からのメッセージ

当院の研修では専門医になる勉強や技術の修得もさることながら、「全人的医療」を身に付けてほしいと考えています。患者さんを早く確実に治すためには医師の的確かつ迅速な診断と根本治療が求められますが、それとともに早期の退院、在宅復帰のためにはリハビリや多職種との「チーム医療」が必要です。看護師、薬剤師、管理栄養士をはじめとしたメディカルスタッフや医師事務作業補助者等の事務職員らと共同で行う「チーム医療」を通じて達成感と感激を分かち合い、その素晴らしさを実感してほしいと思います。その貴重な経験は、病気だけではなく患者さんの置かれている生活環境や社会的背景等、ひとりの「人間」を理解できる医師の形成につながっていくと考えています。

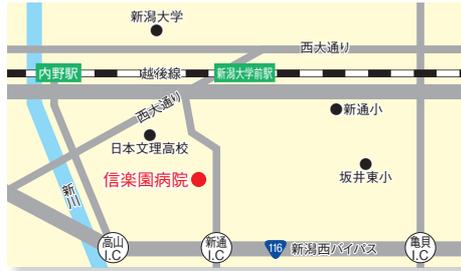


指導医からのメッセージ

初期臨床研修の2年間は、基礎的な臨床能力を身につける大切な期間です。この期間を有意義な研修にすることで、その後の後期研修、さらに専門分野に進む際にも大切なものが得られます。信楽園病院の臨床研修プログラムは、当院の臨床研修指導医の方々と検討し、初期研修が充実したものになるよう考えて作成しました。当院には各学会の専門医、認定医、指導医などの資格がある医師が大勢おり、各診療科の臨床研修指導医は、皆さんの初期研修をきっと有意義なものにしてくれるはずで。新たに医師となることを志した皆さんの応募をお待ちしています。



◆ Access



●新潟交通バス 新潟駅バスターミナルから「信楽園病院行」乗車

照会先
 所属 総務課 企画広報係
 TEL 025-260-8200
 FAX 025-260-8199
 E-mail main@shinrakuen.com

病院見学の受入 随時
 申込方法
 当院ホームページより申込み

研修概要

研修プログラムの目的と特徴 (2021年度研修医)

●目的

- ・医師として必要な知識と技術の習得
- ・医師としての基本的な態度の習得
- ・一医療人としてのチーム医療の推進
- ・的確な診療録の作成

●特徴

急性期医療を中心とした高度専門的な医療から、慢性期医療、脳卒中後遺症などに対する在宅医療まで幅広く学べる病院ならではのプログラムです。
 必修：内科36週、外科4週、産科婦人科6週、精神科4週、小児科4週、地域医療8週（一般外来研修4週を含む）の研修を行います。
 救急部門研修：麻酔科でのブロック研修（4週）と並行研修（8週分）により合計12週の研修を行います。
 一般外来研修：地域医療研修中に4週分の研修を行います。
 選択科目のプログラム作成にあたっては、到達目標の達成度に応じてできる限り希望に沿ったプログラム作成をします。

●研修プログラム

スケジュール例
 1年目

信楽園病院		信楽園病院	信楽園病院	協力病院	協力病院
内科（腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科・リハビリテーション科）（36週）		外科（4週）	救急（麻酔科）（4週）	精神科（4週）	小児科（4週）
救急（※）					

2年目

協力病院	協力病院	信楽園病院又は協力病院			
産科婦人科（6週）	地域医療（一般外来）（8週）	選択研修（38週）			
救急（※）					

※救急について

当直・日直に参加し、一次～三次救急（三次救急病院への搬送も含め）を経験する。

1年次：新潟市内科輪番及び研修中の診療科の上級医の日当直日において、月2～3回の日直あるいは準夜帯（17：15～0：00）の副当直を行い、日当直医の指導のもと、救急患者の診療・処置に参加する。

2年次：月2～3回の日直及び当直（17：15～8：30）を上級医あるいは指導医とともに進行。

●協力病院・協力施設

新潟大学医学歯学総合病院、新潟医療センター、新潟信愛病院、新潟県立津川病院

●研修医の待遇 (2021年度研修医)

1年次月額 基本給：520,000円 ※時間外研修手当、宿日直手当月2回分含む
 宿日直手当：月3回目以降は11,000円加算
 住居手当：28,000円(上限) ※当院の規定により支給
 通勤手当：当院の規定により支給
 月額平均 計：550,000円

2年次月額 基本給：580,000円 ※時間外研修手当、宿日直手当月2回分含む
 宿日直手当：月3回目以降は22,000円加算
 住宅手当：28,000円(上限) ※当院の規定により支給
 通勤手当：当院の規定により支給
 月額平均 計：610,000円

●勤務体制

勤務時間：8：30～17：15

●研修医当直 回数 (月平均) 約2～3回/月

当直時の勤務体制 (研修医以外の当直医数) 1人
 (当直研修医数) 1人

【一年目】

新潟市内科輪番及び研修中の診療科の上級医の日当直日において、月2～3回の日直あるいは準夜帯（17：15～0：00）の副当直を行い、日当直医の指導のもと、救急患者の診療・処置に参加する。

【二年目】

月2～3回の日直及び当直（17：15～8：30）を上級医あるいは指導医とともに進行。

●研修医の学習環境

居室 専用の研修医室有。専用の机有。電子カルテ端末有。
 図書・文献 図書室は24時間利用可能。
 国内図書 2,443冊、国外図書 745冊
 国内雑誌 25種類、国外雑誌 21種類
 医中誌Web、UpToDate等 利用可能
 インターネット環境 各自の机からインターネット接続可能。

●研修の宿舎の有無など

宿舎 無
 住居手当を支給（上限28,000円）
 食事 院内に食堂、売店あり。
 食堂：月～金 10：00～18：00
 土祝 10：00～16：00（定休日：日曜）
 売店：月～金 8：00～17：00
 土祝 9：30～15：00（定休日：日曜）
 近隣にコンビニエンスストア
 レストラン有。

